

# いいね！で確認 春の火災予防運動



3月1〜7日に「春の火災予防運動」を実施します。今年度

の防火標語は「ひとつづついいね！で確認 火の用心」です。火の取り扱いには十分注意し、次のことを実践しましょう。

【3つの習慣】▽寝たばこは絶対やめる▽ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用▽ガスこんろなどのそばを離れるときは必ず火を消す。

【4つの対策】▽住宅用火災警報器の設置▽防災品の使用▽住宅用火災警報器などの設置▽隣近所の協力体制をつくる。

また、市消防局は、同運動に合わせ、3月1〜31日に民生・児童委員と同居職員による市内の高齢者宅などの訪問、防火指導などを行います。

◎幼年消防クラブ員防火パレードを開催 3月2日(月)午前10時半、伊丹中央サンロード商店街で。

幼年消防クラブ員の防火パレード(上写真)により火災予防啓発を行います。

＊ ＊ ＊  
◎2019年中の火災・救急・99。

## 救助概要(速報版)

【火災】発生件数は43件で、前年比12件の増加でした。火災による死者は2人で、前年と同数、負傷者は4人で前年比6人の減少でした。出火原因は、放火(疑い含む)が9件で全火災の21%を占めています。

【救急】出動件数は過去最多の1万804件で前年比87件の増加でした。事故種別では急病が7千48件と全体の救急出動件数の65%を占めています。

搬送人員は1万92人で前年比26人の増加でした。傷病程度別では軽症が5千399人で搬送人員全体の53%を占めています。高齢者(65歳以上)の搬送は6千28人で前年比11人の増加、搬送人員全体の60%を占めています。

【救助】出動件数は150件で前年比30件の減少でした。事故種別では建物などによる事故が66件、交通事故が9件です。活動件数は94件で前年比18件の減少、救助人員は74人で前年比26人の減少でした。

火災・救急・救助概要の詳細は市ホームページ(下) 

# スワンホール

## リニューアルオープン

改修工事のため休館中のスワンホールが4月1日(水)に開館します。

会議室や多目的室、体育館などを貸室利用できます。初めて利用する際は登録が必要です。貸室利用の受け付けなどは、4月以降同ホール1階の事務所で行います。3月29〜31日は開館準備などにより、同ホールへの電話やファクスがつかない場合があります。

要は次の通り。  
【労働福祉会館・中央公民館・青少年センター】▽開館時間 午前9時〜午後10時(貸室利用は午後9時半まで)▽休館日 第1・3月曜(月曜が休日の場合は翌日)、年末年始。  
【市民まちづくりプラザ】▽開館時間 午前9時〜午後6時

▽休館日 月曜(月曜が休日の場合は翌日)、年末年始。  
【労働福祉会館・青少年センター】5661、中央公民館784・8000、市民まちづくりプラザ(市民まちづくり推進課)780・3533。  
◆来年度空調調和機器更新工事 助成の申し込みは3月2日から 関西エアポート(株)は、航空機騒音対策区域内で居住のある住宅に設置された前回工事(防音工事含む)の完了検査日から10年以上経過し、所要の機能が失われている機器の更新工事費について、一部助成します。

同区域は、鋳物師、岩屋、大



## 装い新たに

### 「総合ミュージアム」

本市は「清酒発祥の地」を標榜しています。関ヶ原の戦いがあった西暦1600年ごろ、市内の鴻池で、我が国で初めて澄酒(清酒)が造られたという伝承に基づいています。江戸時代に入り、1674年、岡田家酒蔵が建てられました。これは宮ノ前に現存し

二次元コードから読み取り可能に掲載。  
市消防局情報管理課 ☎783・0123。

◆「もしもの時に備えて応急手当を学ぼう！」を開催 3月26日(木)午前9時半、市消防局で。内容は▽心肺蘇生法(小児・乳児)▽自動体外式除細動器(AED)の取り扱い。定員30人。無料。 電話番号で消防局救急課 ☎783・0322へ。先着順。

## 看護師・助産師 復職支援研修

3月26日(木)午前9時、市立伊丹病院看護研修センターで看護師復職支援研修を開催します。内容は▽認定看護師などによる講義▽基礎看護技術などの実技研修▽病院食の試食会など。対象・定員は復職を考えている看護師・助産師10人。無料。

◆家電・家具など提供に協力を シルバーショップ(中野西一)は、協力の申し出があった人から再生可能な家電・家具などを無償で引き取り、販売し、販売額の3割分の金額にあたる家具など(同ショップで販売している商品)を生活困窮者に提供しています。家具などの引き取りを希望する人は、同ショップへ(同事業への協力を伝えてください)。

年式・大きさなどにより引き取れない場合があります。 同シルバーショップ ☎772・0222。

このミュージアムは、「酒と文化の薫るまち」を基本テーマに伊丹の歴史や酒造り、酒と文化との関わりなどの展示の他、創作体験やクラフト教室などを開催し、誰もが気軽に楽しめる、訪れる人に多様な学びと体験を提供できる魅力ある施設にしたいと考えています。もちろん、美術館も所蔵品を生かした展示や親しめる展覧会など引き続き開催します。

また、市民の皆さんや周辺のお店、酒造会社とも連携を図り魅力的なイベントの開催や情報発信、まち歩きコースの設定など「伊丹郷町」を回遊し、江戸時代を彷彿とさせる楽しさと賑わいを実感できるような取り組みを進めています。

市民の皆さんや市外から訪れた人々に、伊丹をより身近に感じ、愛着を持ってもらえるようにしていきます。今から約2年後の令和4年春、リニューアルオープンを予定していますので楽しみにしてください。

工事のため、みやのま文化の郷が今年9月から、博物館が来年9月から休館となります。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力よろしくお願い致します。(市長 藤原保幸)

## 看護師・助産師 復職支援研修

3月23日午後5時までに電話で市立伊丹病院総務課 ☎777・3773へ。先着順。

◎市立伊丹病院職員を募集 市立伊丹病院は、令和3年度採用の看護師と助産師を次の通り募集します。

【応募資格】看護師か助産師の免許を持つ、昭和51年4月2日以降に生まれた既卒者か昭和61年4月2日以降に生まれた新卒者【募集人数】▽看護師 28人▽助産師 4人(給与月額)▽看護師 27万2千868円、短大3卒26万8千648円、短大2卒26万1千544円▽助産師 27万2千868円。

いずれも面接試験などあり。試験日時は4月11日、5月23日、6月20日、7月18日の土曜午前9時半。

【任期付保育士を募集】市教委は、4月1日採用の任期付保育士を次の通り募集します。

【募集人数】15人程度【受験資格】昭和39年4月2日以降に生まれ保育士登録をしているか、3月31日までに登録見込みの人【任期】4月1日〜令和5年3月31日。

市役所5階の職員課にある所定の用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、写真を貼って3月13日までに直接か郵送(必着)で〒664・8503伊丹市教育委員会事務局職員課(☎784・8084)へ。

## 伊丹市少年少女合唱団 第42回定期演奏会



【日時】3月22日(日)午後2時  
【会場】伊丹アイフォニックホール  
【内容】▷合唱と合唱ミュージカル「美女と野獣」▷卒団生との設立50周年記念合同合唱あり 無料(要整理券。整理券は3月5日から同ホールと市役所4階の子ども若者企画課で配布)。  
伊丹市少年少女合唱団 ☎070-2297-8294